

2021年5月より,当院産婦人科部長へ

●ご挨拶

一宮西病院・産婦人科部長の竹下奨です。主に婦人科疾患を担当させていただきます。北海道がんセンター、愛知県がんセンターでは、悪性腫瘍手術、腹腔鏡下手術、ロボット支援下手術などの研鑽を積んで参りました。地域の先生方と協働しながら、皆さんのお力になれるよう、尽力して参ります。

●得意分野・診療の守備範囲

悪性腫瘍（子宮頸癌、子宮体癌、卵巣癌など）の手術、低侵襲手術（腹腔鏡・ロボット支援下）を得意としております。一宮西病院におきましても、悪性腫瘍および良性疾患の治療において、患者さんのメリットが大きい低侵襲手術を、積極的に行って参りたいと考えております。

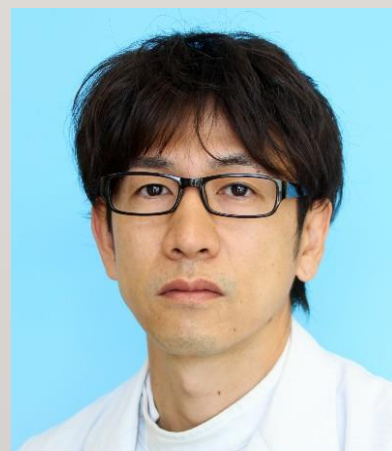
現在「ダ・ヴィンチ」では、子宮体癌・子宮脱・良性疾患（子宮筋腫、子宮腺筋症、子宮頸部異形成など）が保険の適応となっております。また、手ぶれ補正機能付きで3Dによる立体視ができ、自由度の高い鉗子操作により繊細な手術が可能となっております。

●婦人科領域における低侵襲

「ダ・ヴィンチ」に代表されるロボット支援下手術は近年注目されつつあります。私の専門である婦人科領域におきましても、ロボット支援下手術が急速に普及してきました。病気を治すことはもちろんですが、婦人科手術プロクター（※）として、安全、確実な手術を心がけて参ります。手術適応について迷われる患者さんなどいらっしゃいましたら、お気軽にお問い合わせください。

※プロクターとは…ロボット支援手術による十分な経験と実績を持ち、安全に指導できると認定された指導医です。

何かお困りごとがございましたら、お気軽にご相談ください。ご紹介のほど、よろしく願い申し上げます。



産婦人科 部長

竹下 奨

（たけした しょう）

【経歴】

- ・江南厚生病院
- ・名古屋市立大学病院
- ・北海道がんセンター
- ・愛知県がんセンター
- ・一宮市立市民病院

【主な資格】

- ・医学博士
- ・日本産婦人科学会
専門医・指導医
- ・日本婦人科腫瘍学会
婦人科腫瘍専門医
- ・日本産科婦人科内視鏡学会
技術認定医
- ・日本がん治療認定医機構
がん治療認定医
- ・日本細胞学会 細胞診専門医
- ・母体保護法指定医
- ・緩和ケア研修会 修了

次世代の低侵襲治療を実現 手術支援型ロボット

ダ・ヴィンチ^{Xi} 始動!!



手術支援型ロボット「ダ・ヴィンチ」とは、術者が遠隔でロボットアームをコントロールし、腹部や胸部などの手術部位へ多角的に且つ容易にアプローチすることができる、次世代型の低侵襲治療機器である。一宮西病院は2021年3月、従来型よりも操作性・機能性が向上したダ・ヴィンチのフラッグシップモデル「ダ・ヴィンチXi」を導入。当院では泌尿器科領域、婦人科領域、消化器外科領域、呼吸器外科領域で稼働。ダ・ヴィンチの導入により、一宮西病院での低侵襲手術の選択の幅が広がることになった。

ダ・ヴィンチ手術における 患者さんのメリット

ダ・ヴィンチ手術は腹腔鏡手術などと同様、患者さんの体に小さな穴を数か所開けるだけで実施できる、身体に優しい手術です。この手術は出血量を大幅に抑えることができ、また手術後の痛みも軽減されるなど、様々なメリットがあります。

- ◎ 傷口が小さく、身体への負担が少ない
- ◎ 開腹手術よりも出血が少ない
- ◎ 傷口が小さいので術後の回復が早い
- ◎ 繊細な手術操作が可能で、
それに伴う機能温存がはかれる
- ◎ 低侵襲治療の新たな選択肢

…など

一宮西病院は、最新の設備と高度な医療技術で、地域医療へ貢献します

